

「東日暮里保育園の移転と社会福祉法人による整備・運営」  
に係る説明会 次第

日時：平成28年11月11日（金）  
17時00分から18時00分まで  
18時30分から19時30分まで  
場所：東日暮里保育園遊戯室

- 1 開会
- 2 出席職員紹介
- 3 子育て支援部長挨拶
- 4 東日暮里保育園の移転と社会福祉法人による整備・運営についての説明  
説明者：保育課長
- 5 質疑応答
- 6 閉会

メモ欄

--

「東日暮里保育園の移転と社会福祉法人による整備・運営」  
に係る説明会 次第

日時：平成28年11月15日（火）  
18時00分から19時00分まで  
場所：東日暮里保育園遊戯室

- 1 開会
- 2 出席職員紹介
- 3 子育て支援部長挨拶
- 4 東日暮里保育園の移転と社会福祉法人による整備・運営についての説明  
説明者：保育課長
- 5 質疑応答
- 6 閉会

メモ欄

--

東日暮里保育園の移転と  
社会福祉法人による整備・運営について

荒川区子育て支援部保育課

平成28年11月

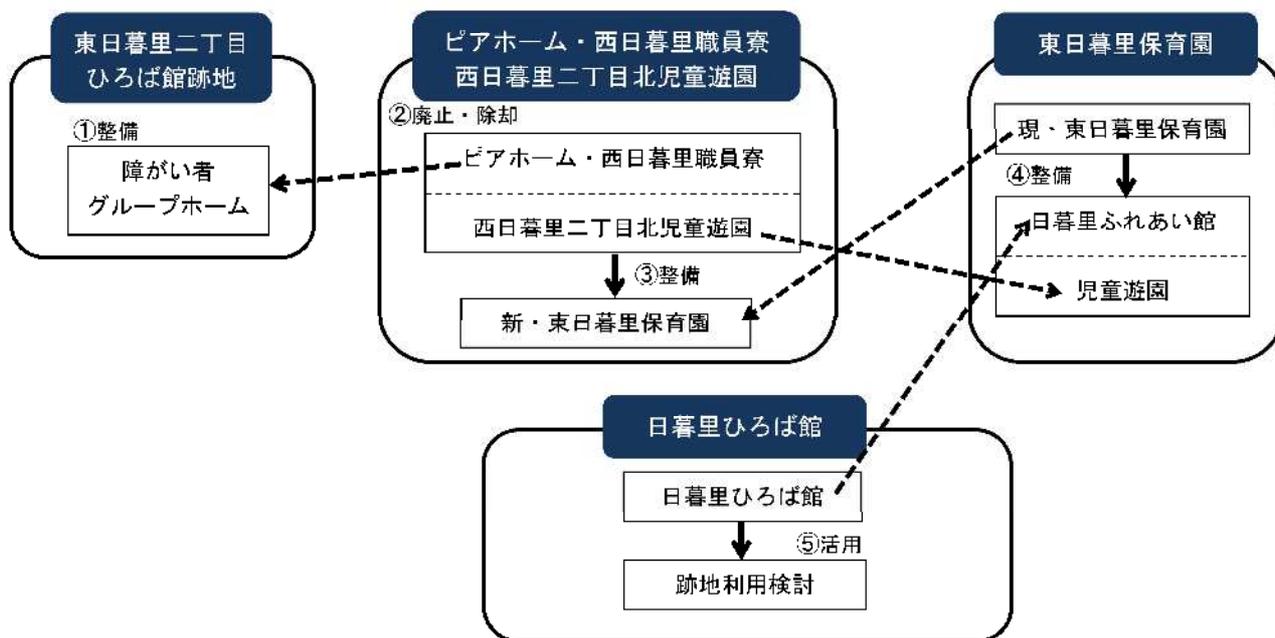
## 1 日暮里地域における公共施設の更新について

日暮里地域では、日暮里ひろば館をはじめとする公共施設の老朽化が進むとともに、新たにふれあい館を建設する必要があります。また、荒川区立障がい者グループホーム（ピアホーム西日暮里）（荒川区職員住宅西日暮里寮併設）は施設の老朽化に加え、定員が少なくバリアフリー化もされていません。加えて、同地域は、保育所待機児童が最も多い地域となっています。

しかし、区内では、施設を新たに建設できるような広い土地の確保は難しく、現在地での建替えの際に、福祉施設や保育園を長期休館させることは不可能です。

このことから、区では、日暮里地域において、荒川区立障がい者グループホーム・荒川区職員住宅西日暮里寮の移転を契機とした複数施設の順次移転方式の建替えによる公共施設の更新計画を取りまとめました。

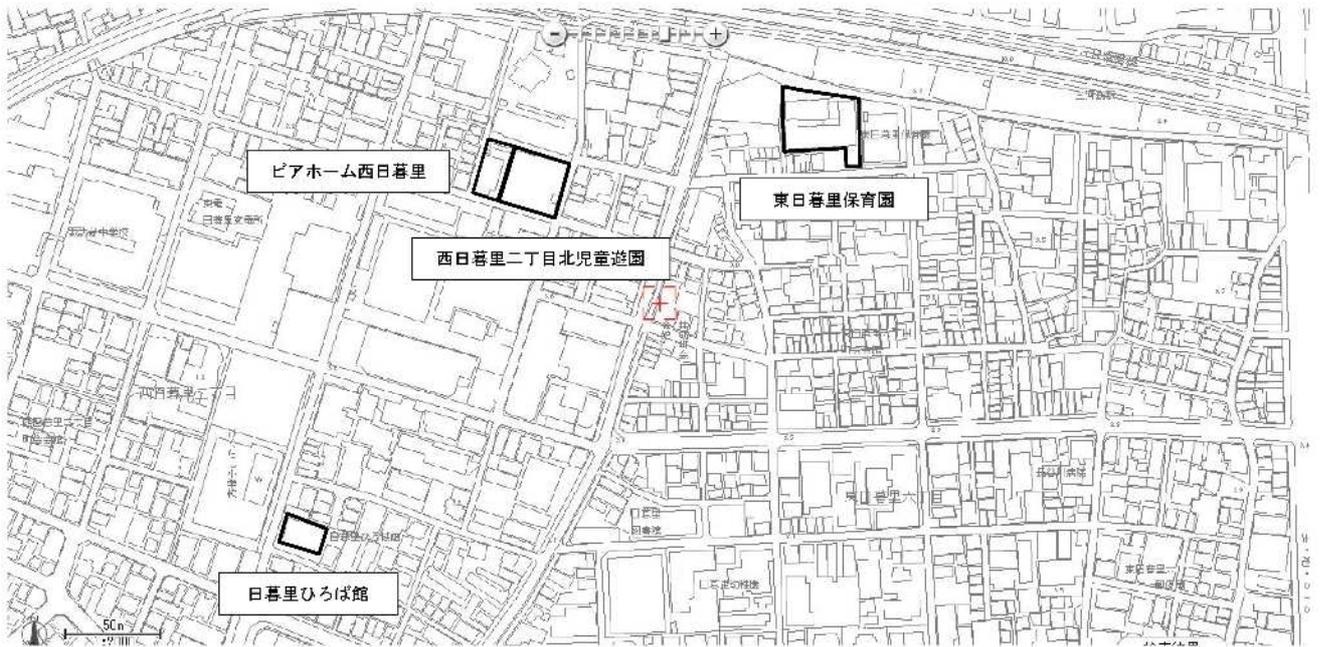
日暮里地域における公共施設等順次更新のイメージ



### 【公共施設の更新手順】

- ① 障がい者グループホームを東日暮里二丁目ひろば館跡地に定員拡大のうえ整備する。
- ② ピアホーム及び西日暮里職員寮を廃止・除却する。
- ③ ピアホーム跡地及び隣接する西日暮里二丁目北児童遊園を合わせた土地に、保育園を整備する。
- ④ 東日暮里保育園跡地は、日暮里ふれあい館及び児童遊園を整備する。
- ⑤ 日暮里ひろば館の跡地利用については、今後、検討する。

## 日暮里地域の地図



## 障がい者グループホーム建設予定地周辺の地図



## 2 保育事業充実についての区の基本的考え方

区は、子どもたちが生き生きと心豊かに成長し、若い世代が安心して子どもを産み育てる環境を整備するため、次に掲げる四つの基本的な考え方に立ち、保育事業の充実を図ります。

### (1) 保育所待機児童の解消に向けた保育供給量の拡大

新たな保育園の開設や移転・新築による定員の増など、保育施設の整備に努めるとともに、民間事業者による保育所の開設を積極的に支援することによって、保育供給量の拡大を図り、保育所待機児童の解消を実現します。

### (2) 保育の質の向上と子育て拠点としての保育園の機能強化

区内のすべての公私立保育園において、子どもたちの健やかな成長を支えるため、保育内容のより一層の向上を図るとともに、発達障がいや多動傾向の見られる児童、虐待やアレルギー対応が必要な児童などに対する保育を充実します。

また、一時保育や子育て交流サロン、子育て相談、食育教室など、在宅育児家庭を対象とした子育て支援事業を推進し、地域の子育て拠点としての保育園の機能を強化します。

### (3) 区内保育園のネットワーク化による協働体制の構築

区内全域を複数の地域に分け、地域ごとに保育サービスのネットワーク化を図ることにより、地域の保育施設が日常の相互交流や合同事業の実施、地域行事への参加、乳幼児指導研究、職員研修、教材選定などで、協働する体制を構築します。

なお、各地域のネットワークの取りまとめは地域ごとに設置する保育事業研究園（公設公営保育園）が行うこととします。

### (4) 保育ニーズに適切かつ効率的に対応するための区立保育園の民営化

働く女性の増加に伴い増大し多様化する保育ニーズに適切かつ効率的に対応するため、保育事業研究園を除く公設公営保育園については、段階的に民営化します。

民営化の形態については、原則として、区が社会福祉法人に土地を貸与し、法人が建物を建設し、運営をする民設民営方式とします。

### 3 区立東日暮里保育園の移転・新築及び民設民営化

前述した基本的な考え方に基づき、区立東日暮里保育園の移転・新築及び社会福祉法人による整備・運営（民設民営化）を行います。

#### (1) 移転・新築

東日暮里保育園は昭和 43 年に建設され、築後 48 年を経過した建物であり、区立保育園の中でも最も建設年次の古い園の一つで、建物全体に老朽化が進んでいます。

また、日暮里地域は、民間マンションの建設等に伴う乳幼児人口の増加により、今後も待機児童の発生が見込まれています。

このため、東日暮里保育園を西日暮里二丁目にある区有地に移転し、定員を拡大した上で、新たな園舎等を整備することといたしました。開設は平成 31 年 4 月を予定しています。

#### (2) 定員の拡大

増大する日暮里地域の保育需要に対応するため、保育定員を現行の 130 人から 150 人程度に拡大します。

具体的な定員や年齢別定員は、今後検討します。

#### (3) 社会福祉法人による整備・運営（民設民営化）

##### 移行時期

区立東日暮里保育園の民設民営化にあたっては、社会福祉法人へ円滑に移行するため、平成 30 年度 1 年間を移行準備期間とし、31 年度から法人による運営を実施します。

##### 具体的な移行方法

30 年度は、現在の東日暮里保育園において引継ぎを行います。社会福祉法人の職員が、次のとおり、順次保育園の運営に参加し、園児や保護者とのコミュニケーションを図り、31 年度の移行を円滑に行います。

- ・ 園長と副園長の予定者

30 年 4 月当初より、週 1 回程度、園を訪問します。

また、園の様々な行事にも参加し、移行後も、同じ内容の行事などが行えるようにします。

なお、30年11月からは東日暮里保育園に常駐します。

- ・ 保育士

各クラス配置保育士などが31年1月より順次、保育に参加していき、子どもと良好な関係をつくっていきます。

- ・ 調理員

31年2月より、調理業務に参加し、調理手順、味付けなどを引き継いでいきます。

- ・ 看護師

31年2月より、看護業務に参加し、看護師の行う様々な業務を引き継ぎます。

- ・ 用務員

31年3月より、保育園運営に参加し、用務員の行う様々な業務を引き継ぎます。

#### 4 今後のスケジュール

平成29年4月	保育園整備運営事業者の公募開始
30年2月	法人と移行準備契約締結
4月	土地賃貸借契約締結
	法人による保育園整備開始
31年1月	竣工
3月	区立東日暮里保育園閉園
4月	新保育園開園

【位置図】

